



幼児教育センターだより



幼児教育・小学校教育接続推進事業担当者等連絡会

期 日：5月9日（火）

参加者：推進事業のモデル校区の担当者、当該市町の幼児教育担当者

- 内 容：
- ・講話「幼児教育・小学校教育の円滑な接続について」
 - ・昨年度モデル校（砺波市立出町小学校）の取組の紹介
 - ・情報交換等

講話
から



- ・「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿（10の姿）」を接続の視点に！
- ・小学校入学までに身に付けた子供たちの力を正しく理解し、小学校でさらに伸ばしていく！
幼児期にすでに学びはスタートしています！
- ・幼児教育に関わる保育者と小学校教員が、一緒に考えることこそが大事！

<昨年度モデル校の取組より>

- 園と連携して取り組んだこと
- 交流活動について
- スタートカリキュラムについて
 - ・一週間ごとのテーマ設定
 - ・教科書に合わせた学習活動
→合科的に扱う
 - ・モジュール
 - ・一週間の各教科の時数を考慮
- OR5の取組について
- 成果と課題

(1) 成果

- 👍 園・小学校の取組を知る→よりよい接続
- 👍 連絡会→交流活動・スタートカリキュラム
- 👍 園での育ち→小学校生活につなげる

(2) 課題

- 👉 年長児→見通しをもった主体的に取り組む交流活動
- 👉 園での育ち→小学校で具体的に取り組むこと
- 👉 園と園とのつながり→小学校生活につなげる



～参加者からの声～

- 各立場から視点を変えて教育の基本を捉える、とてもよい場だった。互いに「知る」ことが大切だと感じた。
- 1年間力を合わせ、よい事業としていきたい。

○モデル校での学びを他校や園へとつなげていくことが、何よりも必要なことと感じた。市担当課として、モデル校区の取組をしっかりと把握し、サポートや他園への架け橋となれるよう今後も関わっていきたい。



幼児教育アドバイザー・推進リーダー委嘱状交付 第1回推進リーダーフォローアップ研修会 兼 第1回幼児教育アドバイザー研修会



期 日：5月24日（水）

参加者：幼児教育アドバイザー7名、推進リーダーⅠ期生15名、
推進リーダーⅡ期生19名、推進リーダーⅢ期生15名

内 容：・委嘱状交付（幼児教育アドバイザー、推進リーダーⅢ期生）
・講義「幼児教育アドバイザー、推進リーダーに期待する役割について」
富山短期大学 教授 石動 瑞代先生



アドバイザーやリーダーとしての役割や悩みについて、具体的に分かりやすくお話ししていただきました。ビデオを見てのグループワークでは、同じ場面を見ている人によって異なった視点から多様な捉え方がなされ、グループで語り合う場となりました。他の先生方の気付きや考えを共有することができ、よい学びとなりました。

推進リーダーの役割を改めて確認し、身が引き締まりました。

アドバイザーの先生とチームを意識し、進めていきたいと思えます。

～参加者の声～



訪問研修の際の配慮等をとても丁寧に伝えてくださっていて、分かりやすいと思いました。

推進リーダーとしても、園のリーダーとしても、人間性や資質を高めていきたいと改めて思いました。

幼児教育施設訪問研修 始まりました！

幼児教育施設訪問は、6月9日（金）から始まっています。

今年度は、希望があった60の幼児教育施設を訪問し、研修を行います。



「幼小」って、何？

「『幼小』って、幼稚園と小学校のことですか？」という質問を受けることがあります。私たち幼児教育センターがいう「幼小」とは「幼児教育・小学校教育」のことです。ですから、「幼」は、幼児教育施設すべてが対象です。